

令和5年度 学校経営管理全体計画：構想（学校づくりビジョン）

<子どもの姿>

穏和だが、コミュニケーション力が弱い。

自主性や創造性に弱さが見られる。

【草津市立笠縫小学校】

<地域の姿>

学校や地域を愛し、伝統を重んじる心が強い。

学校教育目標

明日も行きたい学校
会いたい友だち・先生
心待ちの授業
～自育・和協・勤儉の教え～

～ 自己肯定感やふるさと意識を育てよう ～

【めざす子ども像】

自分が好き→自己肯定感

学力向上 体力向上

友だちが好き →自己存在感・安心感

学級・学年集団 仲間づくり 思いやり

先生が好き →信頼される教職員

発見する喜びのある授業 きく・寄り添う姿勢

学校が好き →安心・安全

落ち着いた環境づくり 安全管理の徹底

笠縫(ふるさと)が好き →共育・協育・郷育

地域学習 いっしょに体験する

学ぶ力向上の

取り組み1

自ら学ぼうとする意欲をもち、考える、伝え合う力を育てます。

- ・算数が好き
- ・算数が役に立つ
- ・図書館教育の推進
- ・読書活動推進

ICT機器の有効的な利用を推進します。

キャリア教育の推進で夢を育みます。

学ぶ力向上の

取り組み2

基礎基本の確かな力を身につけます。

- ・「書きタイム」他朝学びの充実
 - ・MIMによる読みの指導
 - ・ひらがな・カタカナ
 - ・九九・ローマ字
- 学習習慣の定着を図ります。

- ・自主学習ノート
- ・家庭学習チャレンジ週間
- 読書に親しみます。
- ・朝読書
- ・読み聞かせ
- ・隙間読書の習慣

生きる力の基礎—知力・徳性・体力の育成

① 学ぶ力向上プラン（校内研究の充実＝算数科を窓口）

*自ら学ぼうとする意欲をもち、主体的に対話的に深く学んでいけるよう、授業改善を行い、学校教育の質の向上に向けて取り組む。

② 学びの根幹、基礎基本の力を育てる。⇒規範意識の育成と一人ひとりのよさを伸ばす。

*子どもが自分の言葉で自分の気持ちが語れる場を積極的に取り入れる。

*OJT 運営委員会を生かしながら、子どもの情報の共有と指導の工夫・共通化を図る。

③ ゲストティーチャーを活用した体験学習・地域の方との交流活動を積極的に取り入れ、生きる力を育てる。…地域協働合校の理念を生かしたコミュニティスクールの推進

④ 人権教育の日常実践を通し、「命・人権を大切にし、支え合う集団づくり」をめざす。

*自己肯定感を育て、友達や自分、学校、ふるさと笠縫を大切にできる心情や態度を育てる。

⑤ 係活動や委員会活動などの特別活動を通して、「人の役に立つ」と自分もうれしくなる体験を積み重ね、最後までやりきる力を育てる。*達成感を味わわせる。

学ぶ力向上の取り組み3

自分の居場所・自己存在感を育てます。

- ・話し合い活動の充実
- 自分の意見を自分の言葉で話す
- 安心して自分を出せる集団作り
- ・係活動や委員会活動、代表委員会や縦割り活動、実行委員会など、責任をもってやり遂げ、人の役に立つ経験、達成感を数多く味わう。

学ぶ力向上の取り組み4

学びの姿勢を育成します。

- ・「笠っ子のくらしの3カ条」（心がけよう）の推進（基本的生活習慣の確立）
 - ・「家庭学習の手引き」で家庭学習の充実
 - ・学習規律と学習態度の育成
- （情報モラル教育・学びの姿勢・習慣）

学ぶ力向上の取り組み5

スポーツの生活化を図ります。

- ・外遊びの習慣化と運動の充実
- ・ロープジャンプ大会などの開催
- ・パラリンピック競技などの体験
- ・チャレンジ週間（家でゲームなどをする時間を決め、目標達成チャレンジ）

めざす教師・教職員像＝人間的な魅力を！ 子どもに寄り添い 学び続ける教師（確かな学力、豊かな人間性を育成する支援者）

教育力アップ
教師力アップ
授業力アップ

◎主体的に対話的な深い授業を行うための指導力の向上 [新教育課程で基礎基本の充実と応用力アップ]

◎子どもの心に寄り添い、支える指導力の向上 [一人ひとりを大切にする、人間性豊かで魅力ある教師]

◎ほめることとしかることのけじめをつけ、学ぶ意欲につなげる指導力の向上

◎プロとして、よくわかる授業力の向上 [授業研究の実践・専門性の向上：授業公開]

校内研究を核としながら指導方法の改善を進める。(講師の招聘)

めざす家庭・地域像(協力して育つ 共に育つ 響いて育つ)

(地域協働合校の理念を生かしたコミュニティスクールの推進)

地域・保護者との連携

大人が手本を見せよう、大人の生き方に学び合おう

人権が日常生活に根を下ろし、あらゆる教育が人権を軸に動く学校